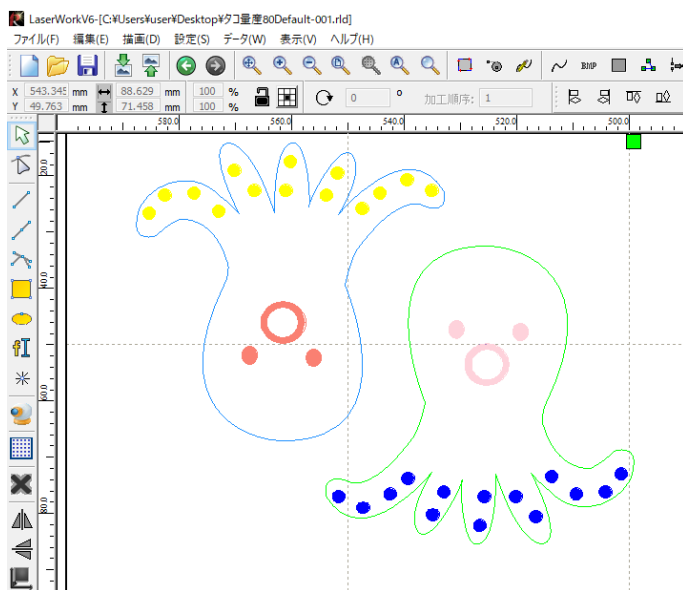


作業事例集一切断と彫刻の複数データの同時加工

- ・本資料は、レーザー加工機が正常にセットアップされていることが前提になります。
- ・本資料は、LT6040ST908 用制御ソフト RDWorks6 が正常にインストールされていることを前提にしています。
- ・本資料の設定値は参考値です。各自加工素材に応じて設定値を変更してください。

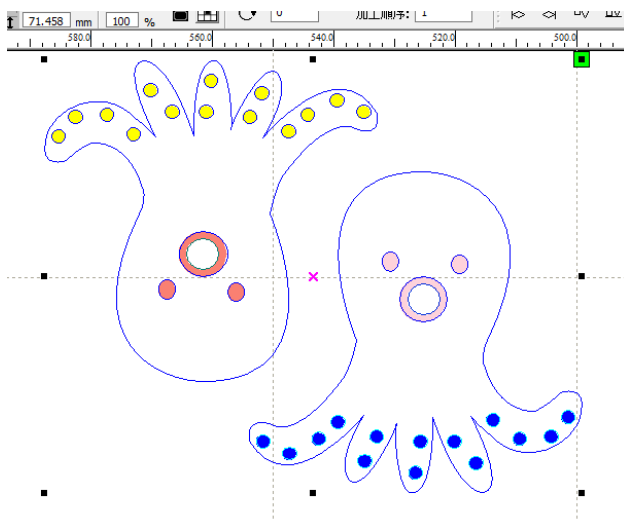
① 元となるデータをレイヤーごとに加工設定をする

加工方法によってレイヤー設定が必要です。また、加工順序についてデータごとに設定したい場合は、更にレイヤー分けが必要です。画面右側の加工設定のレイヤーを加工したい順に並べます。並び替えは入れ替えたいレイヤーを選択し、矢印ボタンをクリックして入れ替えます。また、レイヤーカラー部分をドラックでも入れ替えられます。

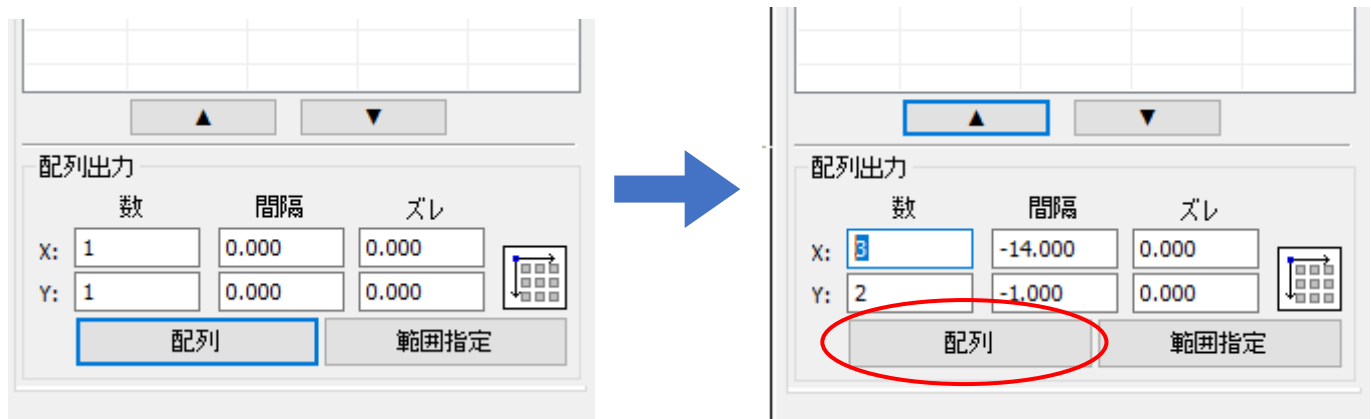


② データを複製する

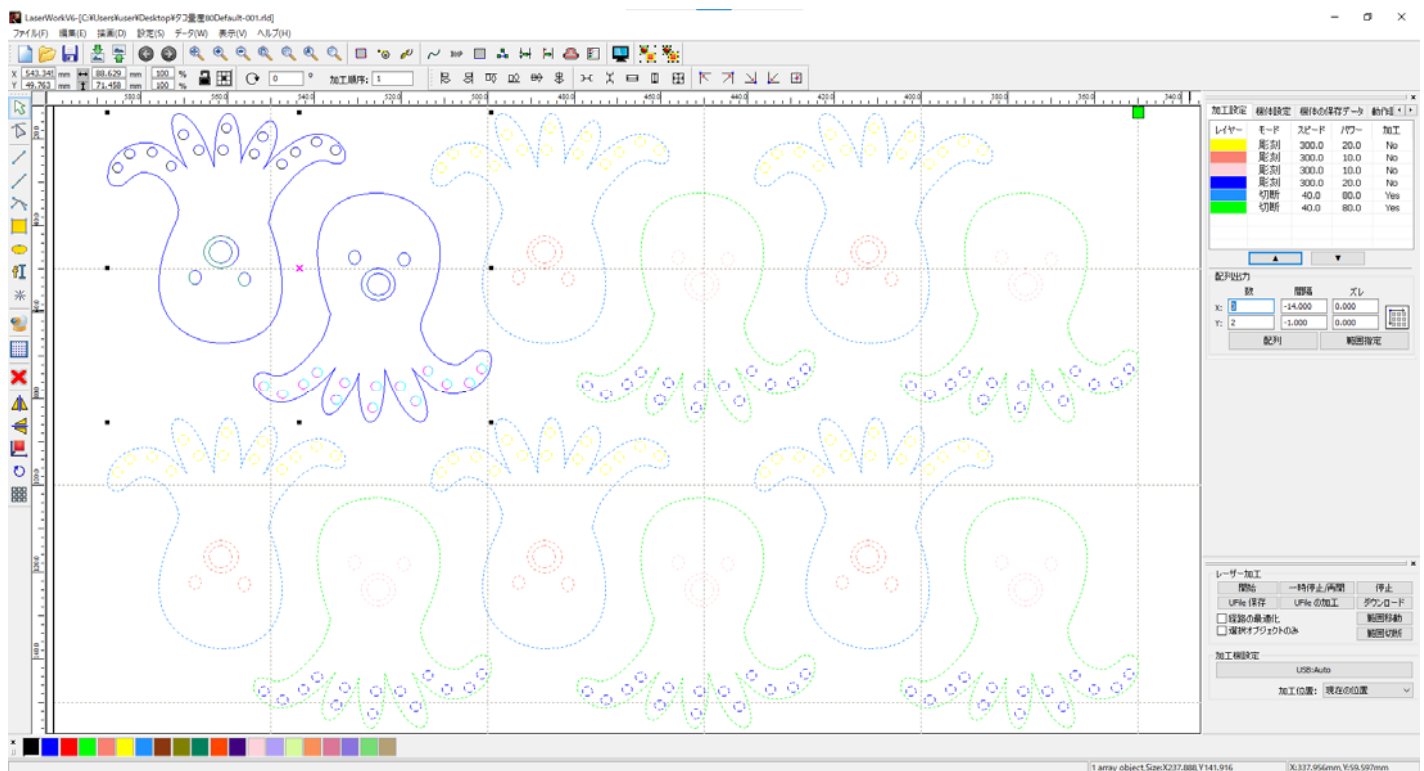
データの複製はコピー&ペーストでも可能ですが、連続した複製は配列出力で行うことができます。複製させたい元のデータをすべて選択します。



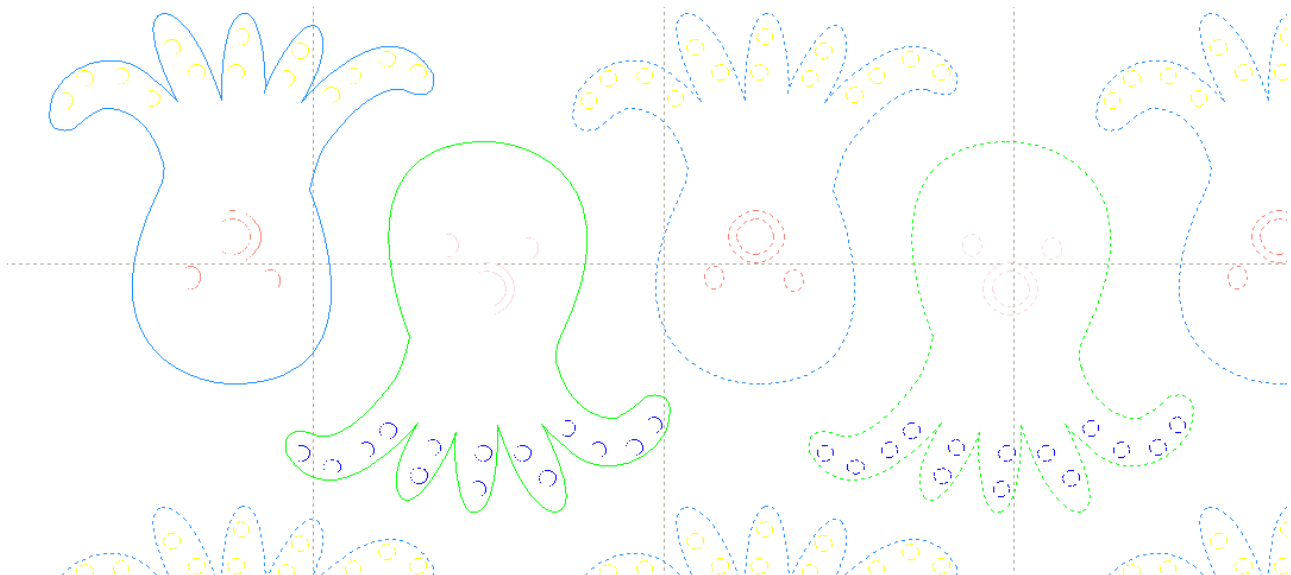
画面右側の配列出力を任意の数値に変更し、配列ボタンをクリックします。



下図のように連続したデータが作成されます。



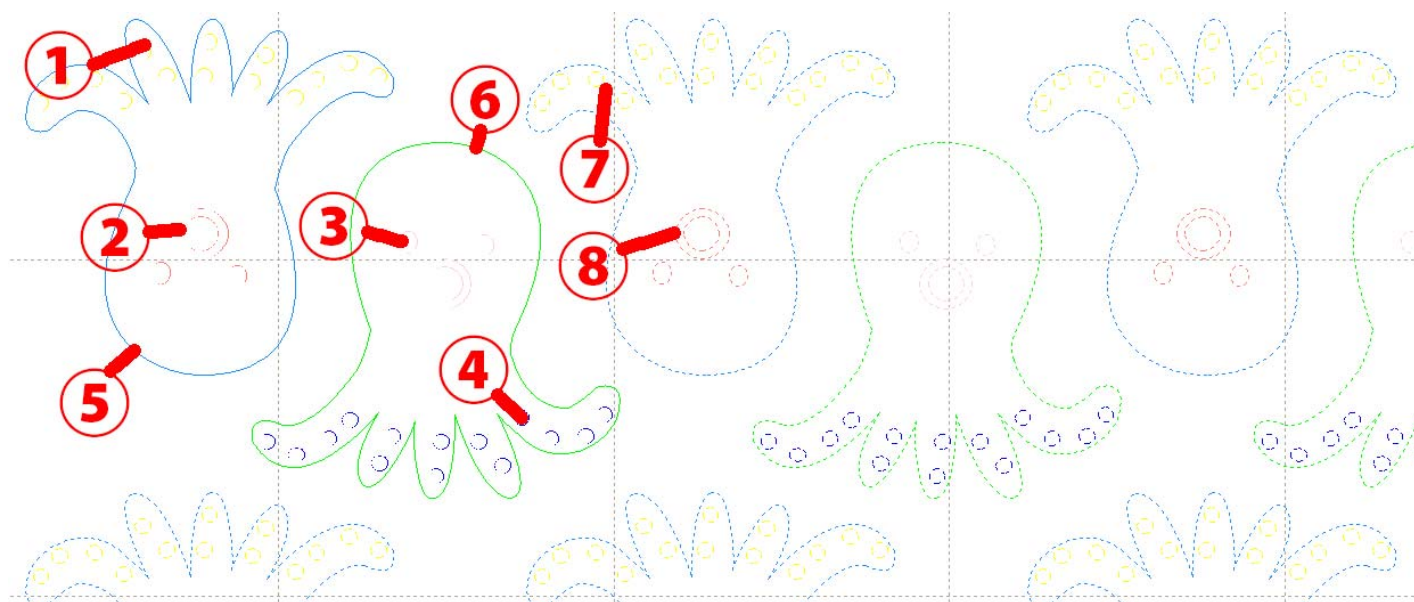
選択を解除すると、元データは実線で、複製データは破線で表示されていることが確認できます。



この状態のまま、レーザー加工のダウンロードをクリックし、レーザー加工を行うと、パーツごとに設定をおこなったままの順路で加工が実行されます。

加工設定				
レイヤー	モード	スピード	パワー	加工
黄	彫刻	300.0	20.0	No
赤	彫刻	300.0	10.0	No
桃	彫刻	300.0	10.0	No
青	彫刻	300.0	20.0	No
緑	切断	40.0	80.0	Yes
藍	切断	40.0	80.0	Yes

上図のレイヤー順の場合・・・



レイヤーカラーの順に加工をし、続いて複製データの加工を繰り返します。

③ 彫刻加工後に切断を行う設定

パーツごとに加工を行うけれど、彫刻がすべて完了してから切断を行いたい場合は、加工設定で、初めは彫刻レイヤーのみ加工を○にし、切断は×にし、加工機へダウンロードしてください。

彫刻完了後、彫刻レイヤーの加工を×にし、切断レイヤーを○に変更したら改めて加工機へダウンロードし、切断加工を行って下さい。

The 'レイヤー' dialog box displays the following settings for the selected layer (blue):

- 加工設定** (Processing Settings):
 - レイヤー: [Blue Layer]
 - 加工: [O] (Processing)
 - スピード(mm/s): 40 [Default]
 - エア: [O] (Air)
 - 加工モード: 切断 (Cut) [Details]
- 出力設定** (Output Settings):
 - 最小出力(%): 80 [Default]
 - 最大出力(%): 80
- 遅延設定** (Delay Settings):
 - 重なり: 0 mm
 - オープン遅延: 0 ms
 - クローズ遅延: 0 ms
 - ☒ レーザースルーモード (Laser Slew Mode)

Buttons: 詳細 (Details), OK, キャンセル (Cancel)

彫刻加工時の設定

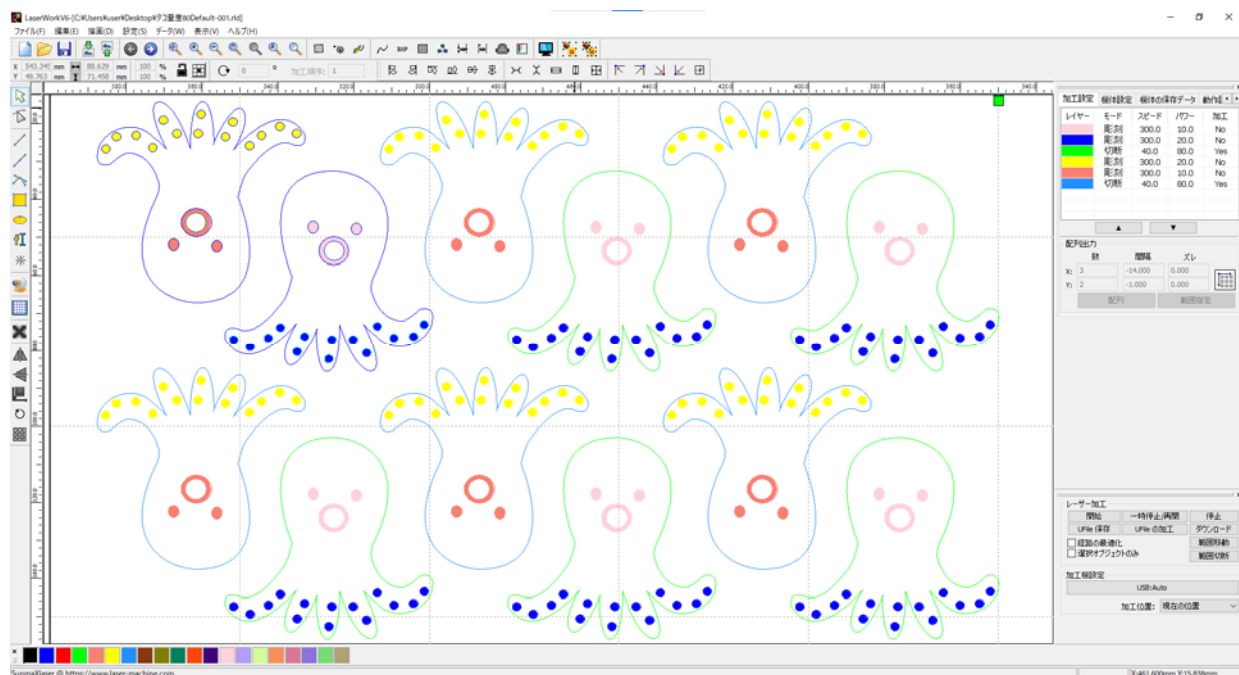
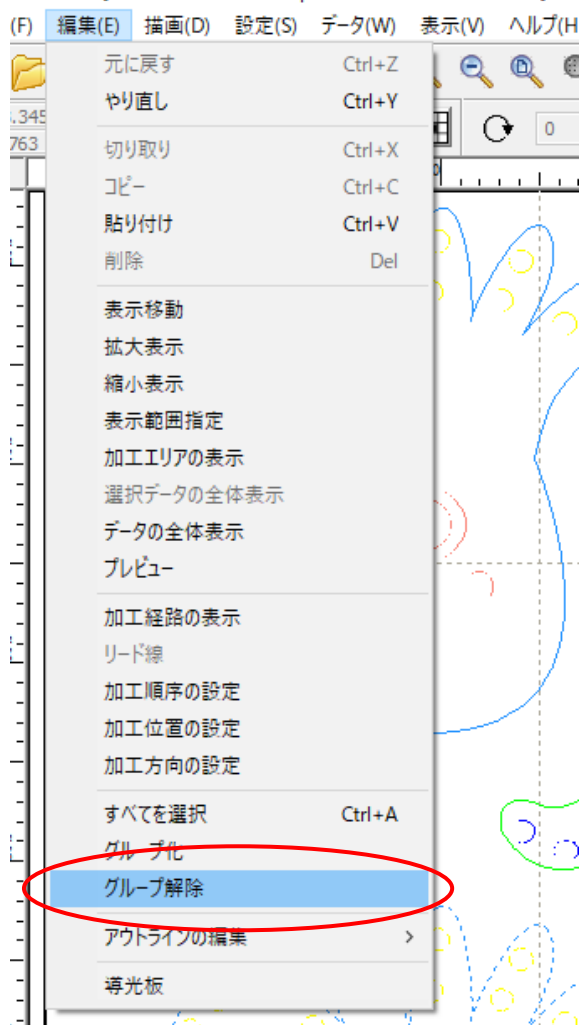
加工設定	機体設定	機体の保存データ		動作
レイヤー	モード	スピード	パワー	加工
[Yellow]	彫刻	300.0	20.0	Yes
[Red]	彫刻	300.0	10.0	Yes
[Pink]	彫刻	300.0	10.0	Yes
[Blue]	彫刻	300.0	20.0	Yes
[Light Blue]	切断	40.0	80.0	No
[Green]	切断	40.0	80.0	No

切断加工時の設定

加工設定	機体設定	機体の保存データ		動作
レイヤー	モード	スピード	パワー	加工
[Yellow]	彫刻	300.0	20.0	No
[Red]	彫刻	300.0	10.0	No
[Pink]	彫刻	300.0	10.0	No
[Blue]	彫刻	300.0	20.0	No
[Light Blue]	切断	40.0	80.0	Yes
[Green]	切断	40.0	80.0	Yes

④ 全面彫刻を行う

パーツごとの彫刻ではなく、レイヤーごとに全面彫刻を行う場合は、元データを選択し、グループ解除を行うと配列設定ではなく、各データ独立したデータに変換されます。



彫刻の範囲によってはパーツごとの彫刻の方が早く加工できる場合もありますが、データの配列次第でどちらの設定がよりスピーディであるかは異なります。適した加工順路をお選びください。

上記設定データについては、

https://www.laser-machine.com/LT-ST908/manual2/octopus_cut_and_engraving_data.rld

をダウンロードしていただけます。